

臨床研究に関する情報公開

「十二指腸乳頭部癌切除例の予後規定因子の検討」へのご協力をお願い

当院の研究責任者

外科 田端正己

他の研究機関および各施設の研究責任者

なし

研究の対象

1997年1月1日～2019年3月31日に松阪中央総合病院外科で十二指腸乳頭部癌で手術を受けられた方

研究目的・方法

十二指腸乳頭部癌はリンパ節転移陽性例や膵実質浸潤陽性例では予後不良なことが知られていますが、予後規定因子の検討は未だ十分にはなされていません。そこで、当科で切除した十二指腸乳頭部癌を対象に、1)術前因子(年齢、性別、腫瘍マーカー、黄疸の有無)、2)術中・術後因子(術式、輸血の有無、最終進行度、術後合併症の有無、術後補助療法の有無)、3)病理組織学的因子(組織型、浸潤増殖様式、リンパ節転移、リンパ管浸潤、静脈浸潤、神経浸潤、根治度)等を解析し、十二指腸乳頭部癌切除例の予後規定因子を明らかにするのが、本研究の目的です。

研究に用いる試料・情報の種類

血液検査所見や病理組織所見等の診療情報

外部への試料・情報の提供

ありません

個人情報の取扱い

研究に使用する情報から個人を特定できるものは削除します。学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切使用しません。

研究資金源・利益相反

ありません

お問い合わせ先 0598-21-5252 田端正己